

令和7年度「かごしまSDGs推進パートナー」取組実績

株式会社鹿児島読賣テレビ

7年度に力を入れた取組

取組内容	ゴール	写真
<p>・日テレ系「Good For the Planet ウィーク」 地球のため未来のため良い暮らしのために今できることを日テレ系で一丸となって取り組む「Good For the Planet ウィーク」(2025.5.31～6.8)で、「news every.かごしま」で県内のSDGsの取り組みを1週間に渡って放送。廃棄されるジャガイモを使い、障がい者の皆さんが協力して作った「ノウフクスナック」や、鹿児島県指宿市の温泉熱を活用した環境に優しいバナメィエビの純国産養殖などの取り組みについて放送した。 また、「かごびタFAMILIAR」では、鹿児島のゴミ問題を取り上げたほか、アマモ復活にかける人たちの思いを今年も放送。</p>	12,14,15	
<p>・子どもに関連する企画 「news every.かごしま」の番組内で、子どもたちが生きやすい未来を視聴者と一緒に考えるコーナー企画「こどものミカタ」で、小さく生まれた子どもや医療的ケア児などの家を訪問する小児専門訪問看護ステーションを取材・放送。また、児童虐待防止に向けた取り組みや、小児がんを乗り越えた少女と祖母のコンサートなども放送した。</p>	3	
<p>・「桜島大根プロジェクト」 鹿児島市桜島の小学校と東京渋谷区の小学校が桜島大根の栽培・収穫を通じ、互いの地域に対する知識、交流を深める企画を今年も実施。特番も放送。昨年度に続きリアル交流も実現。 (番組名:「KYT presents つなぐ絆 桜島大根プロジェクト (2026.2.21放送)」)</p>	11	
<p>・アマモ場造成に向けた取り組みを継続取材 県内各地で行われているアマモ場造成に向けた取り組みを定期的に取材し、放送。</p>	12,14	
<p>・国際女性デー・ミモザ配布 「3月8日国際女性デー」に賛同し、女性の活躍やジェンダー平等について考え、多様性を尊重する社会づくりのきっかけとなることを願い、県内の25団体と合同でミモザミニブーケを配布。</p>	5	
<p>・ペーパーレス化 全従業員ノートパソコンの支給が完了。会議等での資料の印刷をなくすことで社内のペーパーレス化を推進した。2022年度と比較し約3割の削減に成功した。</p>	8,12,15	
<p>・社員食堂でSDGsメニュー提供 野菜の皮まで無駄なく使った油淋鶏などのSDGsメニューを社員食堂で提供した。</p>	12	